

プレスリリース
報道関係 各位

2023年9月12日
株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）

記者発表会・展示内覧会のお知らせ

SHOSA: Future Dialogue - アンドロイドアバターによる心の表現 -

表情や身振り手振りに加えて、音や光を用いて、心を感じるまでに豊かに関わることができるアンドロイドを開発しました。このアンドロイドを是非体験いただくと共に、未来において、人間とアンドロイドがどのように進化していくか、説明させていただく機会をいただければ幸いです。是非ご参集ください。

本プロジェクトは、
ムーンショットプロジェクト目標 1「誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現」<https://avatar-ss.org/index.html>の一部として取り組んでいます。

第1回日本国際芸術祭

<https://yumeshimakikou.org/jiaf2023/>

の参加作品であると共に、翌日10月5日から開催される

ATR OPEN HOUSE 2023

<https://www.atr.jp/expo/index.html>

の展示作品でもあります。

●日 時：2023年10月4日（水）13：00～15：00
（受付開始 12：30から、写真撮影・体験・質疑応答 15：00まで）

●場 所：株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 地下1階 02会議室
〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2

●当日スケジュール：

13:00-13:30 石黒浩（大阪大学大学院基礎工学研究科・教授、株式会社国際電気通信基礎技術研究所石黒浩特別研究所・客員所長）、菊地あかね（株式会社KiQ代表取締役）、港隆史（国立研究開発法人理化学研究所ガーディアンロボットプロジェクト）による説明

13:30-14:00 アンドロイドデモンストレーション

14:00-15:00 質疑応答・体験・写真撮影

●概要：

「所作」とは、日本の文化において培われた、身体と心を結びつけ、相手と自分を調和させるための暗黙のコミュニケーションです。私たちは、この「所作」を現代において進化させ、相手や環境との関わりの中で、豊かな心の表現を生み出すことを目指しています。

この進化した「所作」を「SHOSA」と呼びます。「SHOSA」は、人間だけでなく、ロボットなどあらゆる「いのち」との関わりの中で、多様で豊かな心を表現します。

本インスタレーションでは、来場者やアンドロイドアバターの動きに応じて、そこに現れる「SHOSA」を、連続的に変化する音や光で表現します。この「SHOSA」を獲得する能力は「身体知」と呼びます。来場者は、本インスタレーションを体験することで、自らの「身体知」を発展させます。

来場者は、アンドロイドアバターと体の動きを通じた対話の中で、自らの「身体知」を発展させ、「SHOSA」を獲得し、自らを進化させるのです。

アンドロイドアバターとの対話を体験いただくと共に、未来において人間とアンドロイドがどのように進化していくかを、感じていただければと思います。

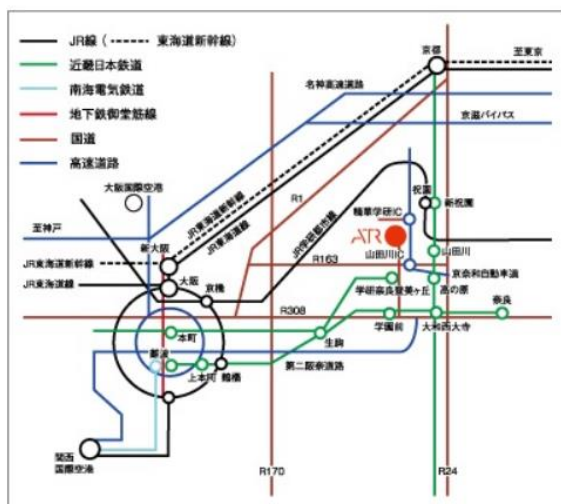
●取材に当たってのお願い：

準備の都合上、取材申し込みは10月2日（月）昼12時までに、ご所属、代表者のお名前、人数、電話番号、動画撮影の有無を、hil-contact@atr.jp までご連絡ください。

●交通の案内：

ATR への交通は以下のページを参照ください。

https://www.atr.jp/map_etc/access_j.html



近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅
■ 奈良交通バス（約15分）
1番のりば：56・59系統「ATR」バス停下車 向い



近鉄京都線新祝園駅・JR学研都市線祝園駅
■ 奈良交通バス（約15分）
1番のりば：36・46・47・56系統
2番のりば：58・59系統「ATR」バス停下車 すぐ

●株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）について

本社：〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2（けいはんな学研都市）

代表者：代表取締役社長 浅見 徹（あさみ とおる）

TEL : 0774-95-1111

URL : <https://www.atr.jp/>

事業内容：脳情報科学、深層インタラクション科学、無線通信などの情報通信分野と、生命科学に関する研究開発及び事業開発

●報道発表に関するお問い合わせ先

株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）

石黒浩特別研究所 広報担当

本間美奈可

TEL : 0774-95-1560

Email : hil-contact@atr.jp

●第1回日本国際芸術祭における本プロジェクトの説明：

https://yumeshimakikou.org/wp-content/uploads/atr_gaiyou.jpg

参加企画

— 特別企画 —



参加型特別企画

「SHOSA: Future Dialogue - アンドロイドアバターによる心の表現 -」

開催日時 | **10/5 (木) ~ 10/8 (日) 10:00 - 17:00**
 開催場所 | **ATR【株式会社 国際電気通信基礎技術研究所】京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2**



【エクスペリエンスデザイン及び監督】
 菊地あかね (KiQ)

【ロボット監修】
 石黒浩 (大阪大学 & ATR)

【サウンドデザイン】
 佐久間海土

【視覚表現デザイン】
 堀部和也 (大阪大学)

【ロボットシステム開発】
 港隆史 (理研 & ATR)
 船山智 (ATR)
 境くりま (ATR)
 三方瑠祐 (ATR)

*本プロジェクトは、ムーンショットプロジェクト目標1
 「誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現」の一部として取り組んでいます。

「所作」とは、日本の文化において培われた、身体と心をつ結びつけ、相手と自分を調和させるための暗黙のコミュニケーションです。私たちは、この「所作」を現代において進化させ、相手や環境との関わりの中で、豊かな心の表現を生み出すことを目指しています。この進化した「所作」を「SHOSA」と呼びます。「SHOSA」は、人間だけでなく、ロボットなどあらゆる「いのち」との関わりの中で、多様で豊かな心を表現します。本インスタレーションでは、来場者やアンドロイドアバターの動きに応じて、そこに現れる「SHOSA」を、連続的に変化する音や光で表現します。この「SHOSA」を獲得する能力は「身体知」と呼びます。来場者は、本インスタレーションを体験することで、自らの「身体知」を発展させます。来場者は、アンドロイドアバターと体の動きを通じた対話の中で、自らの「身体知」を発展させ、「SHOSA」を獲得し、自らを進化させるのです。

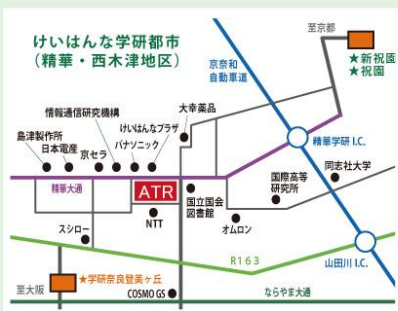


ATR | 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所

- 国際的な産・学・官の連携のもとに情報通信関連分野における先駆的・独創的研究を推進する
 - 優れた成果を挙げて広く社会・人類の幸せに貢献するとともに高度な専門人材の育成にも寄与する
 - 世界的な研究開発拠点として関西文化学術研究都市の発展に中核的な役割を果たす
- 上記ミッションを掲げ、脳情報科学・深層インタラクション・無線/通信・生命科学の分野において、研究開発、事業開発を行っています。

■ HP <https://www.atr.jp/about/faq.html>

■ アクセス



〈車をご利用の場合〉
 - 京都より -
 --(R24号)--> 城陽 I.C.--(京奈和自動車道)--> 精華学研 I.C.--(精華大通)--> ATR
 - 大阪より -
 -- 阪神高速 -- 第2 阪奈道路 (中町ランプ)-- 学園前経由 --(R163-精華大通)--> ATR
 - 奈良より -
 --(ならやま大通・奈良精華線・精華大通)--> ATR

〈電車をご利用の場合〉
 ★近鉄京都線 / 新祝園 (シンネリ) 駅
 ★JR 学研都市線 / 祝園 (ネツリ) 駅
 から奈良交通バス [停留所名: ATR]
 *1 番乗り場: 36,46,47,56 系統 *2 番乗り場: 38,58,59 系統
 ★近鉄けいはんな線 / 学研奈良登美ヶ丘駅
 から奈良交通バス [停留所名: ATR] *1 番乗り場: 56,59 系統
 ★近鉄奈良線 / 学園前駅
 からタクシー (15 分)
 ※近鉄学園前駅 (北: 3 番) からバスをご利用の際は学研奈良登美ヶ丘駅でバスの乗り継ぎを行って下さい。



石黒浩
 Hiroshi Ishiguro
 大阪大学教授・ATR 石黒浩特別研究所客員所長

石黒浩特別研究所は、石黒浩 ATR フェローの研究を奨励・促進する目的で設立され、「人とは何か」と人の本質を問いつつ、人に近いロボットを用いた新たな人間調和型コミュニケーションメディアの実現を目指します。

※現時点での予定ですので変更する場合がございます。